Fig. 1. A: *Cypripedium japonicum* var. *glabrum*, 1/3. B: Glabrous stem of var. *glabrum*, 1/2. C: Stem of var. *japonicum*, 1/2.

Ogura May, 10, 1969), Mt. Kaba (H. Mitsuhana May 8, 1955).

(茨城大学教育学部)

□中国科学院植物研究所編著：**中国人民共和国植被図**，地図出版社，3.5 元，1978 年。400 万分の 1 の中国全図（160×110 cm）に，103 タイプの植生が色分けされ，その類型が数字で示されていて，凡例と対照できるようになっている。印刷ズレも少なく色も控え目で美しく見やすい。凡例はすべて漢字で記されているのでまごつくが，附録の簡要説明の最後に学名対照表があるので助かる。ただし対照表は凡例にはじめて出て来た順序に並べられているので，使いやすいとは云えない。揚子江中下流域を主とする「亜熱帯常緑濶葉林区」の中で，四川盆地の特殊性が目につく。南チベットではツアンポー河をはさんで南北の植生のちがいがあるようだ。このあたりはさすがに Schweinfurth (1957) の図よりくわしい。　　(金井弘夫)